

## 思春期の子どもとのコミュニケーション (50分)

## はじめに(5分)

## ◆講座の約束を確認しあう。

「参加するにあたって心がけてほしい3つのお約束をお話します。」

- ※「尊重」…批判しないように、互いの考えや感じ方を尊重しましょう。
- 「参加」…積極的に参加しましょう。意見を真剣に聞くことも参加です。
- 「守秘」…ここで知ったプライバシーに関する情報の取り扱いには注意しましょう。



## ◆場の雰囲気をなごますウォーミングアップ(「すてきな笑顔で」、「後出しじゃんけん」、「グーパー」など)を実施する。

「わたしの“3・2・1、にこっ”の相図で、グループの方同士“すてきな笑顔”を見せあい、“よろしくお祈いします”と挨拶をしましょう。笑顔は一瞬でOKですよ。それではよろしいですか?“3・2・1、にこっ”“よろしくお祈いします”「皆さん、とてもすてきな、かわいらしい笑顔ですね！」そんな笑顔を見せあうことができた、お互いに大きな拍手！」(パチパチパチ)

## ワーク1 自己紹介(10分)

## ◆グループ内で順番を決めて自己紹介する。

「まずは、グループ内で誕生日を言い合い、誕生日の早い人から順番(1月1日~)に、ご自分の名前、お子さんのクラスと名前、そしてお子さんが幼かった頃の様子やほほえましいエピソード等について話をします。一人あたり1分程度で話しましょう。 ※「何年生まれかは聞きません。」と付け加えます。



## ワーク2 エピソードを読み、感想を話し合しましょう。(10分)

## ◆エピソードを読み、感想をグループで話し合う。

「私がこれからエピソードを読みます。印象に残る部分などありましたら線を引いていただけますでしょうか。では、読ませていただきます。」「いかがでしたか、これからこのエピソードを読んだ感想をグループ内で、〇分まで話し合ってください。

## ◆話し合ったことを全体で共有する。

「今、グループでた意見について、各グループ1つ紹介いただけますでしょうか?」



## ワーク3 思春期を迎えたわが子とのコミュニケーションをとるときに大切なこと(15分)

## ◆グループ内で、思春期のわが子とのコミュニケーションのとり方を考える。

「思春期のわが子とコミュニケーションをとる上で、親として心がけていること、または心がけたいと思っていることを付箋紙に記入してください。付箋紙は糊がついていない面に短い言葉で書いてください。3分時間をとりますので各自、できるだけたくさん書き出してください。」→「終わりにしてください。」→グループ内で各自が考えたものを発表しあいましょう。(簡単に付箋紙を分類しながら、発表しましょう)

## ◆話し合ったことを全体で共有する。

「各グループでまとめたことを2~3つ紹介していただけませんか?」



## ふりかえり(5分)

## ◆グループ内でふりかえり、全体でわかちあう。

「今日のワークをとおしてどのようなことを感じましたか。グループ内で一言ずつ話してみましよう。どなたか全体の前で話してくださる方はいませんか。〇〇さん、よろしくお願いします。」

「みなさん、本日の学習で気づかれたことについて、今後実践していただければ幸いです。御協力ありがとうございました。それでは、最初に、がんばった自分に拍手!次に、一緒に活動してがんばったあなたに拍手!最後に、今日、仲間になったみんなの幸せを願って拍手!」

・・・「みなさん、おつかれさまでした」

